

様式第 2 3 号（第 5 条関係）

令和 7 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所 在 地	笠岡市六番町2-5
協 議 会 名	番町地区まちづくり協議会
協 議 会 長 名	会長 中村 勝美

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 6 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 268 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第 5 条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 863,043 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額（交付金決算額）		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
898,000	863,043		34,957

- 2 交付金が減額変更になった理由

コスト削減に努めたため。

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第 2 4 号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書
(様式第 2 5 号又は様式第 2 5 号の 1)
- 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	花いっぱいプロジェクト
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	花には人の心を和ませる心理的效果がある。番町地区の皆様には花を植え育てることで穏やかな生活を送って頂き地域の美化に努めゴミ捨てをなくし心の潤いを持つことを目的としている。また番町地区には公共施設、商業施設、会社事務所があり笠岡を代表する地区である。外部から来ている人も多く当地区の花を見ての環境美化は笠岡のイメージアップに貢献している。
【効果】	各世帯で植物を育てることにより「成長」を学び、充実感が得られる効果。はなを通じて優しさ、喜び、感動を体験出来る効果。地域事業に貢献している実感を持つ効果。就労支援B型事業を営む社会福祉法人敬業会ビレッジ興産さんから花苗を購入することによる社会貢献が出来る効果。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

番町地区内一円

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 1100 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わった人数： 25 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 1075 人（イ）
○団体： （団体名） 各町内会 ， （団体名）
（団体名） ， （団体名）

5 実施内容

花壇の整備。昭和62年度に設置（番町コミュニティ推進協議会）している花壇に、夏、冬と花を植え替え、水やり等維持管理する。番町地区内の持ち家世帯に花を配布して、各自管理する。
実地日時：6月28日 夏花壇花植え、7月5日 前戸花植え、12月20日 冬花壇花植えをする。

6 決算額

240,838 円（うち交付金分 240,838 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	地区住民および地区内の団体が一体となって、花壇の管理を行ない、美化に努めた。
【課題】	引き続き活動の周知のため、活動内容の広報に取り組みたい。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	花いっぱいプロジェクト

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 242,000	242,000	242,000	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	242,000	0	242,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	236,500	239,324	△ 2,824	〃
役務費	5,500	1,514	3,986	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	242,000	240,838	1,162	決算額のうち市交付金分 ② 240,838

市交付金の余剰金 ①－② 1,162 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 1,162 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分活動交付金

活動名花いっぱいプロジェクト

費目

需用費

消耗品費

No.1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	7	9	ビレッジ興産	花苗	58,740	58,740
2	6	7	9	ビレッジ興産	花苗	97,020	155,760
3	6	12	20	ビレッジ興産	花苗	60,720	216,480
4	6	12	13	笠岡アグリセンター資材課	セルカ	1,440	217,920
5	6	12	20	ホリデイ	腐葉土	11,924	229,844
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						229,844	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 花いっぱいプロジェクト

費目	需用費	食糧費
----	-----	-----

No. 1 ↑ドロップダウンリスト
から選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	11	26	コスモス	お茶	9,480	9,480
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						9,480	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 花いっぱいプロジェクト

費目	役務費	通信運搬費
----	-----	-------

No. 1 ↑ドロップダウンリスト
から選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	6	21	笠岡郵便局	切手	84	84
2	6	12	4	笠岡郵便局	切手	110	194
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						194	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 花いっぱいプロジェクト

費目	役務費	手数料
----	-----	-----

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	7	9	中国銀行笠岡支店	手数料	440	440
2	6	7	9	中国銀行笠岡支店	手数料	440	880
3	6	12	20	中国銀行笠岡支店	手数料	440	1,320
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						1,320	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 1

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	花いっぱいプロジェクト

活動目的	花には人の心を和ませる心理的効果がある。番町地区の皆様には花を植え育てることで穏やかな生活を送って頂き地域の美化に努めボイ捨てをなくし心の潤いを持つことを目的としている。また番町地区には公共施設、商業施設、会社事務所があり笠岡を代表する地区である。外部から来ている人も多く当地区の花を見ての環境美化は笠岡のイメージアップにも貢献出来る。
実施内容	花壇の整備。昭和62年度に設置（番町コミュニティ推進協議会）している花壇に、夏、冬と花を植え替え、水やり等維持管理する。番町地区内の持ち家世帯に花を配布して、各自管理する。 実地日時：6月28日 夏花壇花植え、7月5日 前戸花植え、12月20日 冬花壇花植えをする。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域の人々で共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
地区住民および地区内の団体が一体となって、花壇の管理を行ない、美化に努めた。	引き続き活動の周知のため、活動内容の広報に取り組みたい。
今後の活動の方向性・改善策 広報活動が今年度も今ひとつであった。来年度は広報活動に努めたい。	

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	健康増進活動
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	参加者の心身機能の維持向上や地区民の交流の場としてつなげていくこと。
【効果】	敬老会や秋祭りなど地区民の交流の場に意欲的に参加してもらえるようになること。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

番町コミュニティハウス

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 70 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わった人数： 50 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 20 人（イ）
○団体： （団体名） 番町地区まちづくり協議会 , （団体名）
（団体名） , （団体名）

5 実施内容

日時：毎月第1・3金曜日13：30～ 2時間程度
場所：番町コミュニティハウス
内容：地区民の交流の場として講師を招いてストレッチを行なう。

6 決算額

53,248 円（うち交付金分 53,248 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	参加者の心身機能の維持向上や地区民の交流の場になっている。
【課題】	いつもほぼ同じメンバーなので参加者を増やしていく。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	健康増進活動

【収入の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金	① 82,000	82,000	82,000	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	82,000	0	82,000	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	46,000	37,948	8,052	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	36,000	15,300	20,700	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	82,000	53,248	28,752	決算額のうち市交付金分 ② 53,248

市交付金の余剰金 ①－② 28,752 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 28,752 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 健康増進活動

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1 ↑ドロップダウンリスト
から選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	7	24	丸一商事	ヨガマット	35,200	35,200
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						35,200	

出 納 簿

交付金区分活動交付金

活動名健康増進活動

費目

需用費

食糧費

No.1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	7	1	18	ビッグ	飲み物	2,748	2,748
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						2,748	

出 納 簿

交付金区分	活動交付金
活動名	健康増進活動
費目	使用料及び賃借料
No.	1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	7	3	21	番町地区コミュニティ推進協議会	コミュニティハウス使用料	7,200	7,200
2	7	3	21	番町地区コミュニティ推進協議会	コミュニティハウス使用料	8,100	15,300
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						15,300	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 2

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	健康増進活動

活動目的	参加者の心身機能の維持向上や地区民の交流の場としてつなげていくこと。
実施内容	日時：毎月第1・3金曜日13：30～ 2時間程度 場所：番町コミュニティハウス 内容：地区民の交流の場として講師を招いてストレッチを行なう。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動の目的・効果を地域の人々で共有することができたか。	4
	活動に参加する人々で話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題について人々で話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
参加者の心身機能の維持向上や地区民の交流の場になっている。	いつもほぼ同じメンバーなので参加者を増やしていく。
今後の活動の方向性・改善策 広報活動を工夫し参加者の増加を目指していく。	

様式第 2 4 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動N o	3
活 動 名	おとなの習い事
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地域の大人たちが集まり、習いごとすることを通して地域住民の連帯感、一体感を得られ、まちづくり活動、自主防災、見守り活動などが有意義に活動でき、誰もが暮らしやすい地域になることを目的とする。
【効果】	地域のつながりが薄いといわれる番町地区で、参加者みんなが顔見知りになることにより、様々な難題をスムーズに解決。町内会、番町地区コミュニティー推進協議会などに積極的に参加しやすくなる効果。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

番町コミュニティハウス

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 580 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わった人数： 20 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 560 人（イ）
○団 体： （団体名） 番町内の町内会 ， （団体名）
（団体名） ， （団体名）

5 実施内容

デイトタイム(平日午後2時間)は仕事をリタイヤした年代を対象にほぼ毎週行なった。スマホ教室（ペイペイ支払の仕方）LINE教室、手作りハーバリウム教室、笠岡の十名山ハイキング、茶道教室、書道教室などを行なった。ナイトタイムは土曜日夜に現役世代対象に行なった。体験だけのテニス、ゴルフ教室、ブチ習字教室などを行なった。

6 決算額

85,800 円（うち交付金分 85,800 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	デイトタイムの仕事をリタイヤした年代を対象としたスマホやLINE教室など好評だった。
【課題】	ナイトタイムの現役世代の参加者がやや少ない状況だった。広報を積極的に行ない参加を促す必要がある。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	おとなの習い事

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 90,000	90,000	90,000	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	90,000	0	90,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	24,000	24,000	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	27,000	0	27,000	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	39,000	61,800	△ 22,800	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	90,000	85,800	4,200	決算額のうち市交付金分 ② 85,800

市交付金の余剰金 ①－② 4,200 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 4,200 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分活動交付金

活動名おとなの習い事

費目報償費

No.1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	7	3		コミュニティ推進協議会	講師謝礼	24,000	24,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						24,000	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 おとなの習い事

費目 使用料及び賃借料

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	7	3		番町コミュニティ推進協議会	番町コミュニティハウス使用料	29,400	29,400
2	7	3		番町コミュニティ推進協議会	番町コミュニティハウス使用料	32,400	61,800
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						61,800	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 3

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	おとなの習い事

活動目的	地域の大人たちが集まり、習いごとを通して地域住民の連帯感、一体感を得られ、まちづくり活動、自主防災、見守り活動などが有意義に活動でき、誰もが暮らしやすい地域になることを目的とする。
実施内容	デイトタイム(平日午後2時間)は仕事をリタイヤした年代を対象にほぼ毎週行なった。スマホ教室(ペイペイ支払の仕方)LINE教室、手作りハーバリウム教室、笠岡の十名山ハイキング、茶道教室、書道教室などを行なった。ナイトタイムは土曜日夜に現役世代対象に行なった。体験だけのテニス、ゴルフ教室、プチ習字教室などを行なった。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域の人々で共有することができたか。	4
	活動に参加する人々で話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題について人々で話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
デイトタイムの仕事をリタイヤした年代を対象としたスマホやLINE教室など好評だった。	ナイトタイムの現役世代の参加者がやや少ない状況だった。広報を積極的に行ない参加を促す必要がある。
今後の活動の方向性・改善策	
デイトタイムの活動はこのまま維持し、ナイトタイムの参加者が増えるよう広報活動を行ない周知徹底していく。	

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	祭り事業
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	番町地区内の住民、各種団体の世代を超えたふれあいを目的とする。 この1年間にお亡くなりになった番町地区の故人を供養することを目的とする。 新番町音頭を普及することを目的とする。
【効果】	多くの地域の方が参加することにより、まちづくり協議会の活動に理解を深め、他のまちづくりの事業に積極的な参加が見込まれること、より地域の結びつきができることを期待している。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

笠岡市民会館、番町コミュニティハウス
元気ドーム

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 850 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わった人数： 100 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 750 人（イ）
○団体： （団体名） 番町地区コミュニティ推進協議会 ， （団体名） 町内会
（団体名） 番町商店会 ， （団体名） 消防団 婦人防火クラブ

5 実施内容

毎年恒例である番町地区の祭りを番町地区コミュニティ推進協議会と共催で開催した。
8月10日（土）に夏祭りを、12月22日（日）に冬まつりを開催した。
実行委員会、新番町音頭の練習など入念な準備をし本番を迎えた。
町内全域などにパンフレットを配り多くの来場者に来て頂くこととした。
夏祭りは盛況であったが、冬祭りは寒かったためか参加人数が今ひとつであった。

6 決算額

483,157 円（うち交付金分 483,157 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	コロナウイルスも落ち着き、予定通りの開催となった。夏祭りには多くの参加者が訪れ大盛況だった。冬祭りは参加人数こそ今ひとつであったが、子供から大人まで幅広い年齢の参加者が訪れ交流を深めた。 昨年の夏祭りでは、出店の商品が売り切れる等のハプニングがあった。それを考慮し、対策を立てたので今年はそのようなことはなく、充分ゆきわたった。
【課題】	冬祭りは気候の影響もあったが、広報の仕方でもう少し人数も増やせたのではないかと。来年度の課題となった。場所も要件等となった。 夏祭りは来年度は記念すべき50回開催となる。何か特別観を出せるよう準備したいと思う。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	祭り事業

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 484,000	484,000	484,000	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	484,000	0	484,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	40,000	40,000	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	160,000	166,905	△ 6,905	〃
役務費	14,000	14,000	0	〃
使用料及び賃借料	270,000	262,252	7,748	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	484,000	483,157	843	決算額のうち市交付金分 ② 483,157

市交付金の余剰金 ①－② 843 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 843 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分活動交付金

活動名祭り事業

費目報償費

No.1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	8	10	司会	司会謝礼	20,000	20,000
2	6	8	10	講師	踊り指導謝礼	20,000	40,000
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						40,000	

出 納 簿

交付金区分活動交付金

活動名祭り事業

費目

需用費

消耗品費

No.1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	7	5	ナガヤス	100円券、抽選券用紙	14,520	14,520
2	6	12	21	アタック	手袋代等	2,068	16,588
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						16,588	

出 納 簿

交付金区分	活動交付金	
活動名	祭り事業	
費目	需用費	印刷製本費
No.	1	↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	7	24	丸一商事	フライヤー代	80,000	80,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						80,000	

出 納 簿

交付金区分活動交付金

活動名祭り事業

費目

需用費食糧費

No.1↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	6	27	ニシナ	お茶代	2,138	2,138
2	6	8	10	土居酒舗	お茶代	14,308	16,446
3	6	8	10	ザグザグ	補水液	648	17,094
4	6	12	9	オンリーワン	餅とり粉	641	17,735
5	6	12	9	オンリーワン	あんこ	1,401	19,136
6	6	12	11	オンリーワン	あんこ	1,401	20,537
7	6	12	25	坂本米穀	もち米代	18,140	38,677
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						38,677	

出 納 簿

交付金区分活動交付金

活動名祭り事業

費目

需用費

光熱水費

No.1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	12	21	浅野石油	灯油代	4,140	4,140
2	6	12	27	協和電化リビングセンター	ガス代等	27,500	31,640
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						31,640	

出納簿

交付金区分活動交付金

活動名祭り事業

費目

役務費

保険料

No.

1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘要	支出額	支出累計
1	6	8	7	東京海上日動	保険料	7,000	7,000
2	6	12	9	東京海上日動	保険料	7,000	14,000
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小計						14,000	

1

No. 1 小計

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 4

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	祭り事業

活動目的	番町地区内の住民、各種団体の世代を超えたふれあいを目的とする。 この1年間にお亡くなりになった番町地区の故人を供養することを目的とする。 新番町音頭を普及することを目的とする。
実施内容	毎年恒例である番町地区の祭りを番町地区コミュニティ推進協議会と共催で開催した。 8月10日（土）に夏祭りを、12月22日（日）に冬まつりを開催した。 実行委員会、新番町音頭の練習など入念な準備をし本番を迎えた。 町内全域などにパンフレットを配り多くの来場者に来て頂くこととした。 夏祭りは盛況であったが、冬祭りは寒かったためか参加人数が今ひとつであった。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動の目的・効果を地域の人々で共有することができたか。	4
	活動に参加する人々で話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題について人々で話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとらえて、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 コロナウイルスも落ち着き、予定通りの開催となった。夏祭りには多くの参加者が訪れ大盛況だった。冬祭りは参加人数こそ今ひとつであったが、子供から大人まで幅広い年齢の参加者が訪れ交流を深めた。昨年の夏祭りでは、出店の商品が売り切れる等のハブニングがあった。それを考慮し、対策を立てたので今年はそのようなことはなく、充分ゆきわたった。	現状と課題 冬祭りは気候の影響もあったが、広報の仕方でもう少し人数も増やせたのではないかな。来年度の課題となった。場所も要件等となった。 夏祭りは来年度は記念すべき50回開催となる。何か特別観を出せるよう準備したいと思う。
今後の活動の方向性・改善策 広報の工夫で周知徹底に努める。夏祭りは継続で。冬祭りは特に工夫が必要である。 夏祭りは50回の節目。記念になるようなイベントにしていきたい。 冬祭りは時間帯や場所の再検討が必要かもしれない。	